

# 高橋ひろしレポート

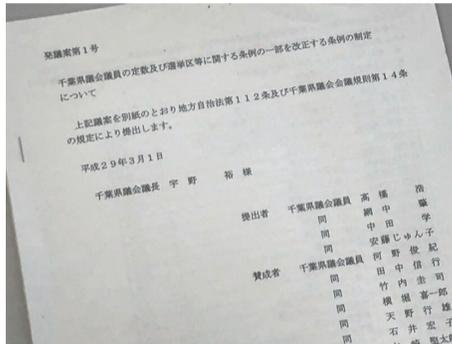


発行人：民進党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉県千葉市中央区市場町1番5号 高橋 浩 事務所 〒292-0043 木更津市東太田1-9-30 TEL0438-98-0800 FAX0438-98-0833



会派19人の代表にて趣旨説明(要旨)

今回私達民進党千葉県議会は、これまでの定数検討において貫いて主張してきた飛地選挙区の解消と、逆転選挙区の解消、先の衆議院選において最高裁でも違憲状態とされた二倍以上の一票の格差の解消、そして改革の政党として、大幅な議員定数の削減



**議員定数削減!!**  
**皆様に大変な負担を強いられている中、自ら身を削る事さえ出来ないう議員でいいのでしょーが**  
**消費税の値上げも含め県民の**

**申し訳ありません。私達も95人を79人にする議案提出をしましたが、最大会派自民党県議会の提出の94人となりました。今後と言い続けます**

を推進する事の4点を見直しのポイントとして検討しました。

その結果、選挙区においては県議会議員の職務は、県民全体の為の政策推進をすることであるとの考えから、より広域的な県民の為の政策が実現すると思われる、選挙区を都市による地域代表型の選挙区制度から、県の行政区画である地域振興事務所単位を基礎とした選挙区にこの際変えるべき、との結論に至りました。

また、議員の定数においては、県の財政は義務的経費の割合が増え財政の硬直化が進む中、消費税の値上げも含め県民の皆様方に大変な負担を強いられている事、また平成23年に地方自治法が改正され、議員定数の上限が撤廃された事から、自らの身を削る大幅な定数の削減をするべきであるとの考えに至り、**将来的には人口10万人に一人の62人の議員数を目指すもの、**激変緩和の観点から段階的に進めるべきと考え、今回は定数を79人まで削減するべきとの結論となりました。

私達の会派としては2期にわたって議員だけでは成案を得る事が出来なかった事から、今回は成案を得るため、第三者委員会の設置を求めました。

しかし、結果として第三者委員会の設置はなされず、成案を得る事が出来なかった事は大変残念に思います。

今回私達の提案致しました95人から79人の案は確かに議会としては大変な決断であるのかもしれませんが。

しかし、議員の皆様方をお願いしたいのは是非県民の皆様方に議員の定数の95人が「多いと思うか、少ないと思うのか」、聞いて頂きたいのであります。

私が県民の皆様方に95人だけ「多いと思う、少ないと思う」と聞くと殆どの方が「少し多いよね」と言われます。

現在、富山市の政務活動費の問題も含めて、議員に対する市民の皆様方の感覚が変わりつつあると思います。

26年の定数の検討の際の反対討論でも「議員の位置が国民から名譽ある職と思われていない」とのお話をさせて頂きました。私達は県民の皆様方に選んで頂きました、県民から頂いた税を大切に使用する、その事を勇気を出して身を持って示すことが必要な時ではないでしょうか。

これらの事から発議案第1号を提案するものであります。

## 民進党案（選挙区27・定数79案）

現行					選挙区及び定数案				
選挙区	人口	定数	議員1人当たりの人口	一票の格差	選挙区	人口	定数	議員1人当たりの人口	一票の格差
1 印旛郡	42,212	1	42,212	1.31	1 (新)千葉1区	332,118	4	83,030	1.52
2 長生郡	60,074	1	60,074	1.86	2 (新)千葉2区	312,468	4	78,117	1.43
3 山武郡	47,728	1	47,728	1.48	3 (新)千葉3区	328,053	4	82,013	1.51
4 香取郡	35,032	1	35,032	1.09	4 (新)市原1区	274,558	4	68,640	1.26
5 千葉市中央区	205,187	3	68,396	2.12	5 (新)葛南1区	168,033	2	84,017	1.54
6 千葉市花見川区	179,286	3	59,762	1.86	6 (新)葛南2区	193,219	2	96,610	1.77
7 千葉市稲毛区	161,162	2	80,581	2.50	7 (新)葛南3区	622,823	7	88,975	1.63
8 千葉市若葉区	151,306	2	75,653	2.35	8 (新)葛南4区	481,492	6	80,249	1.47
9 千葉市緑区	126,931	2	63,466	1.97	9 (新)葛南5区	164,086	2	82,043	1.51
10 千葉市美浜区	148,767	2	74,384	2.31					
11 銚子市	64,431	2	32,216	1.00					
12 市川市	481,492	6	80,249	2.49					
13 船橋市	622,823	7	88,975	2.76	10 (新)東葛南1区	483,238	6	80,540	1.48
14 館山市	47,488	1	47,488	1.47	11 (新)東葛南2区	108,979	2	54,490	1.00
15 木更津市	134,175	2	67,088	2.08					
16 松戸市	483,238	7	69,034	2.14					
17 野田市	153,609	2	76,805	2.38					
18 茂原市	89,730	2	44,865	1.39					
19 成田市	131,290	2	65,645	2.04	12 (新)東葛南3区	414,054	5	82,811	1.52
20 佐倉市	172,789	3	57,596	1.79	13 (新)東葛南4区	131,653	2	65,827	1.21
21 東金市	60,671	1	60,671	1.88	14 (新)東葛南5区	153,609	2	76,805	1.41
22 旭市	66,601	1	66,601	2.07	15 (新)東葛南6区	174,417	2	87,209	1.60
23 習志野市	168,033	2	84,017	2.61	16 (新)印旛1区	243,595	3	81,198	1.49
24 柏市	414,054	5	82,811	2.57	17 (新)印旛2区	89,272	1	89,272	1.64
25 勝浦市・夷隅郡	36,421	1	36,421	1.13	18 (新)印旛3区	196,625	3	65,542	1.20
26 市原市	274,558	4	68,640	2.13	19 (新)印旛4区	180,886	2	90,443	1.66
27 流山市	174,417	2	87,209	2.71	20 (新)香取1区	112,558	2	56,279	1.03
28 八千代市	193,219	3	64,406	2.00	21 (新)海匠1区	168,305	2	84,153	1.54
29 我孫子市	131,653	2	65,827	2.04	22 (新)山武1区	209,821	3	69,940	1.28
30 鴨川市	33,954	1	33,954	1.05	23 (新)長生1区	149,804	2	74,902	1.37
31 鎌ヶ谷市	108,979	2	54,490	1.69	24 (新)夷隅1区	75,041	1	75,041	1.38
32 君津市	86,055	2	43,028	1.34	25 (新)君津1区	195,139	2	97,570	1.79
33 富津市	45,616	1	45,616	1.42	26 (新)君津2区	131,671	2	65,836	1.21
34 浦安市	164,086	2	82,043	2.55	27 (新)安房1区	128,510	2	64,255	1.18
35 四街道市	89,272	2	44,636	1.39					
36 袖ヶ浦市	60,964	1	60,964	1.89					
37 八街市	70,806	1	70,806	2.20					
38 印西市	92,684	1	92,684	2.88					
39 白井市	61,729	1	61,729	1.92					
40 富里市	49,656	1	49,656	1.54					
41 南房総市・安房郡	47,068	1	47,068	1.46					
42 匝瑳市	37,273	1	37,273	1.16					
43 香取市	77,526	2	38,763	1.20					
44 山武市	52,231	1	52,231	1.62					
45 いすみ市	38,620	1	38,620	1.20					
46 大網白里市	49,191	1	49,191	1.53					
	6,224,027	95				6,224,027	79		

銚子が1人当たりの人口が一番少ない

新案では鎌ヶ谷市が一番少ない

削減案では  
木更津市と袖ヶ浦市を合区し  
三人区を二人区にする

※人口は2015（平成27）年国勢調査による

## 現在の千葉県議会議員数

会派	人数
自由民主党	54
民進党	19
公明党	8
日本共産党	5
市民ネット・社民・無所属	4
千翔会	2
護憲保守の会	1
千葉県民の声	1
いんば無所属の会	1
合計	95

## 各会派の定数等改正案

	定数	一票の較差 (最大)	逆転選挙区 (※注1)	飛び選挙区
現状	95 ( )は現状との差	2.88:1	8通り	3通り
自民党	94 (△1)	2.44:1 ※注2:以下同じ	解消	解消
民進党	79 (△16)	1.79:1	解消	解消
公明党	84 (△11)	1.64:1	解消	解消
共産党	95 (±0)	1.79:1	解消	解消
市社無	94 (△1)	1.88:1	解消	解消
県民声	79 (△16)	1.53:1	解消	解消

※注1 人口が多い選挙区の定数が人口の少ない選挙区の定数より少ない逆転現象。  
※注2 議員1人当たりの人口が最少の選挙区を「1」とした。

## 市町村議会は努力をしています

木更津市議会の定数においても昭和62年の32人から次の27年の市議選では24人の8人減(25%減)とするなど、全国の市町村議会においては定数削減が少しずつ進んでおります。しかし県議会においては改革が進んでいないのが現状であります。

(例) 木更津市議会定数の変遷

年数	議員定数
昭和62年4月～	32人
平成11年4月～	30人
平成19年5月～	28人
平成27年4月～	24人

25%減

千葉県議会議員定数の変遷

年数	議員定数
12期(平成3年4月30日～)	92人
13期(平成7年4月30日～)	97人
14期(平成11年4月30日～)	98人
15期(平成15年4月30日～)	98人
16期(平成19年4月30日～)	95人
17期(平成23年4月30日～)	95人

3%増

## 新 千葉県議会議員選挙区図



今回の議員定数・選挙区割り等の見直しによって、具体的に変更することとされた選挙区は以下のとおりです。  
赤の太線が新しい選挙区割りです。

